

1
物語 (1)

学習日 /

確認問題

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



〈宮本輝「泥の河」より〉

□(1) ① ③ に入る最も適切なことばを次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。(同じことばは二度選べません)

- ア やがて イ いつも
ウ まるで エ もっと

①
②
③

□(2) ※ に入る最も適切なことばを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 知らない少年と友だちになった
イ 自分もおどろくほど大きな鯉を見ることができた
ウ 自分が一人前にあつかわれた
エ 見知らぬ少年と秘密を共有した

□(3) 線①「僕、こんなごっつい鯉、初めて見たわ」を次のように書き直したとき、□に入ることはの組み合わせとして適切なものを、あとから二つ選び、記号で答えなさい。

〈僕 ①、こんなごっつい鯉 ②、初めて見たわ〉

- ア ①が・②は イ ①は・②を ウ ①が・②を
エ ①が・②が オ ①は・②は

□
□

□(4) 線②「踵を返す」ということばの意味として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア ならみ返す イ 念をおす
ウ 引き返す エ 恩をあだで返す

□(5) 線③「でっかい鯉を釣ってみたいわ」とありますが、こう言ったときの信雄の気持ちとして最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 土佐堀川で見た大きな鯉を思い出し、何としても自分のものになりたいという気持ち。
イ 大きな鯉を見たことを話しても、どうても信じてもらえそうにないで、自分でつかまえて父に見せたいという気持ち。
ウ 今日見た鯉の話をするので、停電のおそろしさをまぎらそうとする気持ち。

エ 川で見た鯉について言いかけて、少年との約束を思い出し、父にさとられないように、話をそらそうとする気持ち。

□

□(6) 本文中には、会話の部分がもう一か所あります。①その一文をさがし、最初の六字を書きぬいて答えなさい。また、②それはだれの言った言葉ですか。本文中から二字で書きぬいて答えなさい。

①	-----	-----	-----	-----	-----	②	-----	-----
---	-------	-------	-------	-------	-------	---	-------	-------

□(7) 本文中には、実際に見たのではない情景をえがいた一文があります。その一文をさがし、最初の五字を書きぬいて答えなさい。

-----	-----	-----	-----	-----
-------	-------	-------	-------	-------

練成問題

- 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



